令和元年度第1回

北薩地域保健医療圈地域医療構想調整会議

日時:令和元年7月30日(火)

午後7時~午後9時

場所:川薩保健所 2階大会議室

<u>会</u> 次 第

- 1 開 会
- 2 部長あいさつ
- 3 議事
 - (1) 報告事項
 - ア 北薩保健医療圏地域医療構想調整会議の開催状況 【資料1】
 - イ 平成30年度病床機能報告制度集計結果(速報値)の概要【資料2】
 - ウ 地域医療構想に関する現状把握のための調査について 【資料3】
 - (2) 協議事項
 - ア 公立病院及び公的医療機関等 2025 プラン対象医療機関 計画の進捗状況について (出水圏域) 【資料4】

イ 休棟・休床のある医療機関における

各医療圏機能別専門部会の協議結果について 【資料5】

ウ 今後の協議の進め方について 【資料6】 令和元年度北薩地域保健医療圏地域医療構想調整会議の進め方(案)

- (3) その他
 - ア 地域医療介護総合確保基金事業補助金について 【資料7】

イ その他

4 閉会

令和元年度北薩地域保健医療圏地域医療構想調整会議 委員名簿

区分	所 属	職名	氏 名	備 考
	川内市医師会	会長	久留 敏弘	
郡市医師会	薩摩郡医師会	会長	堀之内 都基	
	└────────────────────────────────────	会長 (支部長)	來仙 隆洋	
市郡歯科医師会	薩摩川内市歯科医師会	会長	林 廣昭	
地区薬剤師会	出水郡薬剤師会	会長	徳本 由道	
地区看護協会	鹿児島県看護協会出水地区	地区長	花田 博子	
	薩摩川内市	市長	岩切 秀雄	(代理) 檜垣 淳子 市民健康課長
	さつま町	町長	日髙 政勝	(代理) 櫻 伸一 保健福祉課長
市町長	阿久根市	市長	西平 良将	(代理) 児玉 秀則 健康増進課長
	出水市	市長	椎木 伸一	(代理) 佐藤 義明 健康増進課長
	長島町	町長	川添 健	(代理) 濵田 照幸 町民保健長
	川内市医師会立市民病院	院長	石部 良平	
	薩摩郡医師会病院	院長	本坊 健三	
	出水郡医師会広域医療センター	院長	今村 博	
│ 代表性を考慮し │ た病院・診療所, │ 主な疾病に関す	済生会川内病院	院長	青﨑 眞一郎	
る学識経験者等	クオラリハビリテーション病院	院長	松下 兼一	欠席
及び 介護保険事業者	出水総合医療センター	院長	瀬戸 弘	
)	市比野記念病院 (介護支援専門員協議会川薩支部)	理事長 (支部長)	鉾之原 大助	(代理) 黒田 篤 院長
	森園病院	副理事長	江畑 浩之	
	鹿児島県認知症グループホーム連絡協議会 (いずみ川薩支部)	理事長 (支部長)	古城 順子	
保健所	北薩地域振興局 保健福祉環境部 (川薩保健所)	保健福祉 環境部長	揚松 龍治	

21 名

北薩地域保健医療圈地域医療構想調整会議設置要綱

(設置)

第1条 医療法(昭和23年法律第205号,以下「法」という。)第30条の 14の規定に基づき,鹿児島県地域医療構想」(以下「構想」という。)において定める将来の病床数の必要量を達成するための方策その他の構想の達成 を推進するために必要な協議を行うため,北薩地域保健医療圏地域医療構想 調整会議(以下「調整会議」という。)を設置する。

(検討事項)

- 第2条 調整会議は、前条の目的を達成するために、次の事項について検討する。
 - (1) 北薩地域保健医療圏における地域医療構想に関する事項
 - (2) その他必要な事項

(組織)

- 第3条 調整会議は、委員22名以内で組織する。
- 2 委員は、法第30条の14に掲げる者その他の関係者のうちから北薩地域振 興局長が委嘱又は任命する。

(任期)

- 第4条 委員の任期は、2年とする。
- 2 補欠又は増員により選出された委員の任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。
- 3 委員は、辞任又は任期満了後においても、後任者が就任するまでは、その 職務を行わなければならない。
- 4 委員は再任を妨げない。

(議長及び副議長)

- 第5条 調整会議に議長1名及び副議長1名を置き,委員の互選によりこれを 定める。
- 2 議長は、会務を総理し、調整会議を代表する。
- 3 副議長は、議長を補佐し、議長に事故あるとき、又は議長が欠けたときは、その職務を代理する。

(調整会議)

- 第6条 調整会議は、議長が招集する。
- 2 調整会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 3 議長は、調整会議の議事を整理する。

(専門部会)

- 第7条 調整会議に、専門的な事項について調査研究するため、必要な専門部会を置くことができる。
- 2 専門部会は、議長がこれを招集する。
- 3 第4条,第5条及び第6条第2項から第3項までの規定は、専門部会において準用する。この場合において、これらの規定中「調整会議」とあるのは「専門部会」と、「委員」とあるのは「部会員」と、「議長」とあるのは「部会長」と、「副議長」となるのは、「副部会長」と読み替えるものとする。

(委員等の代理出席)

第8条 委員又は部会員がやむを得ない事情により出席できない場合においては、その者が指定し、これを議長又は部会長が承諾した者について、代理出席させることができる。

(関係者の出席等)

第9条 調整会議又は専門部会において必要があると認めるときは、議長又は 部会長は、学識経験を有する者又は関係者の出席を求め、意見を聴くことが できる。

(報償費及び旅費)

第10条 委員及び部会員(代理出席者を含む。)並びに前条の規定により出席した者には、「報償費」及び「普通旅費」を支給することができる。

(庶務)

第11条 調整会議の庶務は、北薩地域振興局保健福祉環境部健康企画課で処理 する。

(その他)

第12条 この要綱に定めるもののほか、調整会議の運営に関し必要な事項は、 議長が定める。

附則

この要綱は、平成29 年3月1日から実施する。

資料1

北薩保健医療圏地域医療構想調整会議の開催状況

〈調整会議〉

平成28年度

通算開催回	日時•場所	会議名	協議内容等
第1回	平成29年3月1日(水)	第1回調整会議	(1)役員選出
	19:00~20:30		(2)地域医療構想調整会議について
	川薩保健所		(3)鹿児島県地域医療構想について
			(4)川薩・出水保健医療圏の状況について
			(5)意見交換

平成29年度

<u> 平成29年度</u>	_		
通算開催回	日時•場所	会議名	協議内容等
第2回	平成29年10月25日(水) 19:00~20:45 川薩保健所	平成29年度 第1回調整会議	(1)第1回調整会議で出された課題等について (2)平成28年度病床機能報告について (3)医療機関現状把握のための調査結果について (4)今後の進め方について (5)専門部会の設置について (6)「公的医療機関等2025プラン」「新公立病院改革プラン」の進捗状況について報告(4医療機関) (7)地域医療介護総合確保基金事業補助金の申請について事業計画説明(1医療機関)
第3回	平成30年1月23日(火) 19:00~21:15 川薩保健所	平成29年度 第2回調整会議	(1)医療・介護の体制整備に係る協議の場について〜介護施設・在宅医療等の追加的需要への対応について〜(2)「公的医療機関等2025プラン」「新公立病院改革プラン」の説明・意見交換(3)病床機能別専門部会開催状況について(4)川薩地区在宅医療の調査結果について(5)病院の開設等の許可申請があった場合の対応について
第4回	平成30年3月22日(木) 19:00~21:00 川薩保健所	平成29年度 第3回調整会議	(1)第7次県保健医療計画及び県高齢者保健福祉計画について (2)各医師会の取組について (3)病床機能別専門部会の開催状況について (4)平成30年度の進め方について (5)出水医療圏における医療体制のあり方について (6)病床機能を転換する場合の協議の場について

平成30年度

通算開催回	日時•場所	会議名	協議内容等
第5回	平成30年9月28日(金) 19:00~20:45 川薩保健所	平成30年度 第1回調整会議	(1)協議の進め方について ・公立病院及び公的医療機関等2025プラン対象 医療機関について ・その他の医療機関について (2)個別の医療機関の「2025年に向けた具体的 な対応方針」の説明計画について (3)地域医療構想調整会議の活性化に向けた方 策について (4)平成31年度病床転換助成事業に係る意向調 査について
第6回	平成30年12月17日(月) 19:00~21:15 川薩保健所	平成30年度 第2回調整会議	(1)機能転換を希望している個別の医療機関の機能別専門部会における協議結果について (2)公的医療機関等2025プラン対象医療機関の計画進捗状況について (3)在宅医療について

<専門部会>

川薩保健医療圏

部会名	日時·場所	会議名	協議内容等
高度急性期·急性期專門部会	平成29年12月11日(月) 19:00~ 川薩保健所	第1回 高度急性期·急性期 専門部会	(1)地域医療構想と北薩保健医療圏の現状について (2)調整会議の開催状況について (3)平成28年度病床機能報告について (4)病院の開設等の許可申請があった場合の対応 について (5)医療・介護の体制整備に係る協議の場につい (6)今後の協議の進め方について
	平成30年2月20日(火) 19:00~ 川薩保健所	第2回 高度急性期·急性期 専門部会	(1)第1回専門部会開催結果について (2)第2回調整会議の概要について (3)川薩地区における高度急性期・急性期病床の あり方について
回復期専門部会	平成29年12月12日(火) 19:00~ 川薩保健所	第1回 回復期専門部会	第1回高度急性期・急性期専門部会と同様
	平成30年2月13日(火) 19:00~ 川薩保健所	第2回 回復期専門部会	(1)第1回専門部会開催結果について (2)第2回調整会議の概要について (3)川薩地区における回復期病床のあり方について
慢性期専門部会	平成30年1月9日(火) 19:00~ 川薩保健所	第1回 慢性期専門部会	(1)地域医療構想と北薩保健医療圏の現状について (2)調整会議の開催状況について (3)平成28年度病床機能報告について (4)病院の開設等の許可申請があった場合の対応 について (5)医療・介護の体制整備に係る協議の場につい (6)川薩地域医療と介護の連携におけるアンケート結果について (7)介護保険の現状について (8)医療機関における在宅医療の提供状況について(別内市医師会調査) (9)今後の協議の進め方について
在宅医療専門 部会	平成29年12月21日(木) 19:00~ 川薩保健所	第1回 在宅医療専門部会	第1回慢性期専門部会と同様
慢性期専門部 会 在宅医専門部 会	平成30年3月6日(火) 19:00~ 川薩保健所	第2回 慢性期·在宅医療合 同専門部会	(1)第1回専門部会開催結果について (2)第2回調整会議の概要について (3)薩摩郡医師会の在宅医療の調査結果について (4)川薩地区における慢性期機能と在宅医療のあ り方について
高度急性期·急性期,回復期,回復期,慢性期合同部会	平成30年12月10日(月) 19:00~ 川薩保健所	第1回 高度急性期·急性 期,回復期,慢性期 合同部会	(1)医師会及び保健所調査等について (2)協議の進め方について (3)機能転換を検討している医療機関について

出水保健医療圏

山小木姓区旗匠			
部会名	日時•場所	会議名	協議内容等
高度急性期·急性期專門部会回復期專門部会 会性期·在宅医療專門部会	19:00~ 出水郡医師会立第二病院		(1)地域医療構想と出水保健医療圏の現状等について (2)病床機能別協議 ・診療報酬改定を踏まえて各病床機能をどう考えるか ・多職種との連携について
慢性期·在宅医療専門部会	平成30年11月29日(木) 19:00~20:15 北薩地域振興局出水庁舎	病床機能別専門部会	(1)病床機能報告集計結果等について (2)協議の進め方について (3)機能転換を検討している医療機関について
高度急性期·急性期, 性期, 回復期,慢性 期合同部会	平成31年2月20日(水) 19:00~20:30 出水郡医師会立第二病院	病床機能別専門部会	(1)新公立病院改革プラン及び公的医療機関等2025プランの進捗状況について・出水総合医療センター、出水郡医師会広域医療センター (2)その他の休棟・休床のある医療機関の方針について・二宮医院、福元医院

調整会議における決定事項

1	病院の開設等の許可申請があった場合の対応について
(H29年度)	・病院の開設許可が申請があった場合における「地域の医療提供体制に影響を与える申請内容」の病床数については、200床以上とする。
	「その他, 調整会議議長が必要と認めるもの」の条件を追加する。病床機能を転換する場合についても, 開設と同様, 調整会議への出席と理由説明を求める。
2	専門部会の設置について
(H29年度)	・専門部会の設置については、病床機能別として、高度急性期・急性期専門部会、回復期専門部会、慢性期専門部会、在宅医療専門部会を、疾患別として、脳卒中専門部会、急性心筋梗塞専門部会、がん専門部会を設置し、それぞれの専門部会で機能別、疾患別に必要な役割や機能について検討し、協議結果を調整会議に報告する。

調整会議における主な意見

く平成29年度>

- ・川薩, 出水医療圏にそれぞれある200床以上の中核病院の機能をどう役割分担または統合して, それぞれが競合しないで二次医療圏としての地域完結型医療を目指していくか検討が必要。
- ・出水医療圏については、中核病院の機能分担・補完のほか、健全な運営に努めながらも、将来的には 統合もある、また鹿児島市や熊本県からも遠い地域であり二次医療圏としての完結型の医療、高度医療を 提供することが圏域にとって大切である等の意見があった。出水市から出水市病院事業に係る経営のあり 方答申を受けて、今後方策を検討していくことになるとの報告があった。

〈平成30年度〉

- ・調査実施時期が過ぎての医療機能の方針の変更等があった場合の報告方法など, ある一定のルールが必要である。
- ・地域包括病棟を急性期または回復期とするか曖昧である。早く決めていただき,その基準に応じた病床数で議論を進める必要がある。
- 病床転換助成事業の活用方法なども参考にしながら、検討を重ねていく必要がある。
- ・第7期介護保険事業計画において、介護医療院を見込んでいる市町は少なくないのではないか。要介護4~5の軽度な医療を必要とする患者の行き場がない。介護医療院の確保は当地域においては必要である。 ・在宅医療については、医師の高齢化もあり広範囲での往診は難しい状況がある。在宅医療から急変時対応まで自院で行う病院であれば当直体制も整っている。入院患者数も増加すると病院も受け入れやすい。
- ・2030年には介護難民が47万人との試算もある。グループホームや老人保健施設での看取りを進めているが、患者の意思決定がなされなければ看取りは難しい。意思決定支援も必要である。

H30病床機能報告制度集計結果(速報値)の概要

- 1 提出状況(H31.2.15現在)
 - (1) 様式 1 (医療機能, 構造設備, 人員配置等) 提出率 病院…99.5% (204/205), 有床診療所…94.9% (295/311)
 - (2) 様式2(具体的な医療の内容) 提出率 病院…96.6% (198/205), 有床診療所…93.2% (290/311)

2 病床数の集計結果

<u>H31.2.15までに報告があり</u>, 各集計項目に不備がなかった医療機関を対象として集計 ※病院190, 有床診療所274

(1) H30.7.1時点の医療機能(<u>許可</u>病床数)

医療機能	一般	一般病床		療養病床			(参考)地域医療構想
高度急性期	1, 320	7.0%	10	0.1%	1,330	4. 9%	1, 540
急性期	11,616	61.2%	96	1. 2%	11, 712	43.1%	5, 534
回復期	2, 911	15. 3%	1, 979	24. 1%	4, 890	18.0%	7, 048
慢性期	2, 078	11.0%	5, 888	71.8%	7, 966	29.3%	5, 822
休棟中(再開予定)	585	3. 1%	82	1.0%	667	2. 5%	
休棟中(廃止予定)	467	2. 5%	144	1.8%	611	2. 2%	-
介護保険施設等	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	
計	18, 977	100.0%	8, 199	100.0%	27, 176	100.0%	19, 944

※休棟等…H30.7.1時点において当該病棟が休棟中

(2) H37(2025). 7.1時点の医療機能の予定(一般病床・療養病床合計)

H37.7.1時点 H30.7.1時点	高度急性期 H37(2025)	急性期 187 (2025)	回復期 187 (2025)	慢性期 187 (2025)	休棟予定 H37 (2025)	廃止予定 H37 (2025)	介護保険施設等 H37(2025)	計
高度急性期	1, 316	0	0	14	0	0	0	1, 330
急性期	102	11,019	444	36	76	16	19	11, 712
回復期	0	60	4, 648	125	38	19	0	4, 890
慢性期	0	132	256	6, 680	18	79	801	7, 966
休棟中(再開予定)	0	167	0	69	346	59	26	667
休棟中(廃止予定)	0	6	0	0	230	357	18	611
計	1, 418	11, 384	5, 348	6, 924	708	530	864	27, 176
	5. 2%	41.9%	19. 7%	25. 5%	2.6%	2.0%	3. 2%	100.0%
(参考)地域医療構想	1, 540	5, 534	7, 048	5, 822	_	-	-	19, 944

※休棟中… H37(2025).7.1において休棟後の再開の予定がない場合、今後休棟または廃止する予定の場合であって、医療機能の選択が困難である場合

3 2月16日以降に提出された報告データの取り扱い

- 厚労省において集計結果への反映は実施しない。
- ・ 2月16日以降に医療機関から提出・修正があった場合は、各都道府県で受け付け、 対応する。

4 データの取扱い

(1) 各地域振興局等への提供

地域医療構想調整会議における検討資料として、今回の「速報値」を各地域医療振興局等へ提供する。

(2) 県ホームページでの公表

昨年度同様、「速報値」に上記「3」データを足し込み、確定値として7月頃を目途に県ホームページにより公表予定。

2025年に医療機能の変更予定がある医療機関(H30.7.1時点)

[H31.2.15まで報告分]

※網掛けは診療所

【高度急性期への転換】

The state of the s							
保健医療圏	医療機関名	急性期より	回復期より	慢性期より	休棟中 (再開予定)より	休棟中 (廃止予定)より	81
鹿児島	今村総合病院	102		5 9		×	102
	計	102	0	0	0	0	102

【急性期への転換】

保健医療圏	医療機関名	高度急性期より	回復期より	慢性期より	休棟中 (再開予定)より	休棟中 (廃止予定)より	計
鹿児島	鹿児島徳洲会病院	î î		60			60
庭元曲	白坂病院	i i			41	8	41
	済生会川内病院				36		36
	川内市医師会立市民病院				6		6
ca .	薩摩川内市下甑長浜診療所			i i		6	6
	務島記念病院				36		36
100 DW 100 Dec	加治木温泉病院		60	i j			60
姶良·伊佐	ひらしまクリニック				19		19
	伊地知医院	i i		Ĭ	9		9
50	菱刈中央医院	ĺ.		į.	1		1
	肝付町立病院			40			40
肝属	池田病院			32			32
ALTOOLEH .	花田整形外科・リウマチ科医院				19		19
	計	0	60	132	167	6	365

【回復期への転換】

保健医療圏	医療機関名	高度急性期より	急性期より	慢性期より	休棟中 (再開予定)より	休棟中 (廃止予定)より	81
	小田原病院			44			44
	大勝病院		40	53			93
	鹿児島徳洲会病院			20			20
	豊島病院		36				36
鹿児島	済生会鹿児島病院	i i	40	i i			40
	平川外科内科医院	ji i	19	i i			19
	堂園クリニック		15				15
	田平整形外科クリニック		19				19
	きいれ浜田クリニック	i i		16			16
	独立行政法人国立病院機構指宿医療センター		50				50
	山川病院		42				42
南薩	南さつま市立坊津病院	1	13	9			13
	生駒外科医院		19	i i			19
北薩	上村病院		46				46
姶良·伊佐	霧島記念病院	EC 10		54			54
妇民"开红	浜崎医院			19			19
肝属	垂水市立医療センター垂水中央病院	3	45				45
熊毛	屋久島徳洲会病院			50	Î		50
**	宮上病院	i i	41	i Ü			41
奄美	和光整形外科	j j	19				19
	計	0	444	256	0	0	700

【慢性期への転換】

保健医療圏	医療機関名	高度急性期より	急性期より	回復期より	休棟中 (再開予定)より	休棟中 (廃止予定)より	81
	高田病院			48			48
鹿児島	博悠会温泉病院			20			20
庭兀島	仁クリニック				19		19
	桜ケ丘内科胃腸科			i i	16		16 36
南薩	有馬病院		36				36
用雕	室内 カリニック	*		10	7		10
川薩	柳田胃腸科内科医院				19		19
姶良·伊佐	大保川添クリニック			19			19
如及一下江	日高内科			19			19
曾於	山口内科	14					19
肝属	中原クリニック			Ï	15		19
	B†	14	36	125	69	0	244

【休棟予定への転換】

保健医療圏	医療機関名	高度急性期より	急性期より	回復期より	慢性期より	休棟中 (廃止予定)より	81
)	服部内科クリニック					19	19
	産科・婦人科久米クリニック		19				19
中国自	古川胃腸科クリニック					19	19
鹿児島	松崎内科ひふ科			i i		17	17
	大石医院					18	
	放射線科田之畑クリニック					19	19
who state	独立行政法人国立病院機構指宿医療センター					41	41
南薩	福元医院			19			19
川薩	上小鶴外科胃腸科		19				19
川峰	小緑内科			19			19
出水	出水総合医療センター	8 8				59	59
山水	福元医院					19	19
	有村産婦人科·内科	X X			18		18
曽於	牧瀬内科クリニック					19	19
OT E	よしどめ整形外科		19				19
肝属	村上整形外科医院		19				19
io.	計	0	76		18	230	362

【廃止予定への転換】

保健医療圏	医療機関名	高度急性期より	急性期より	回復期より	慢性期より	休棟中 (再開予定)より	計
南薩	立神リハビリテーション温泉病院				60		60
始良·伊佐	県立北薩病院					40	40
妇氏, 压风	独立行政法人国立病院機構南九州病院					19	19
肝属	大根占医院			19			19
肝准	伊東クリニック				19		19
奄美	大蔵医院		16)			16
ē.	計	0	16	19	79	59	173

【介護保険施設等への転換】

保健医療圏	医療機関名	高度急性期より	急性期より	回復期より	慢性期より	休棟中 (再開予定)より	休棟中 (廃止予定)より	計
	清風病院				40			40
	かんまち尾辻病院	S X			41			41
	博悠会温泉病院				100			100
鹿児島	桜島病院				16			16
庇元岛	吉田温泉病院	n n			91			91
	富永内科	ii i			17			17
	徳田馬場クリニック		19					19
	中村(哲)産婦人科·内科						18	18
南薩	宮薗病院	- 18 7 - 12 2			66			66
	南さつま市立坊津病院				31			31
	南薩ケアほすぴたる	8		*	48		3 3	48
	薩摩郡医師会病院	î î			5,4166	26		26
川薩	坂口病院	i i			30			30
	立志病院				35			35
出水	出水郡医師会立第二病院				52			52
	サ王病院	e e			72		. 5162	72
姶良·伊佐	霧島杉安病院				54			54
	加治木温泉病院				57			57
肝属	児玉上前共立病院				33			33
奄美	喜界徳洲会病院				18		5 24 30	18
	n t	0	19	0	801	26	18	864

平成30年度

二次医療圏ごとの医療機能別許可病床数

H31.2.15までに報告があり、病床数、医療機能に関する報告項目に不備がなかった医療機関を対象に集計。

【2018(平成30)年の医療機能別病床数】							
	医療機能	一般病床	療養病床	計			
	高度急性期	0	0	0			
川薩	急性期	695	6	701			
ハリ疫生	回復期	265	98	363			
	慢性期	27	474	501			
	休棟中(再開予定)	114	0	114			
病院13	休榛中(廃止予定)	6	0	6			
診療所21	介護保険施設等	0	0	0			
	計	1,107	578	1,685			
	高度急性期	6	0	6			
出水	急性期	454	10	464			
山水	回復期	116	60	176			
	慢性期	59	356	415			
	休棟中(再開予定)	6	0	6			
病院5	休様中(廃止予定)	78	0	78			
診療所17	介護保険施設等	0	0	0			
	計	719	426	1,145			
	高度急性期	1,320	10	1,330			
県	急性期	11,616	96	11,712			
ᅏ	回復期	2,911	1,979	4,890			
	慢性期	2,078	5,888	7,966			
	体体中(西間予定)	585	82				
病院190	体核中(廃止予定)	467	144	611			
診療所274	介護保険施設等	0	0	0			
	計	18,977	8,199	27,176			

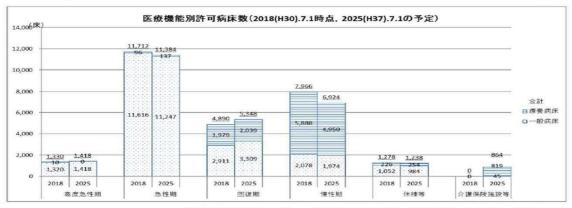
	医療機能	一般病床	療養病床	計
	高度急性期	0	0	C
	急性期	678	6	684
川薩	回復期	298	92	390
	慢性期	46	409	455
	休棟予定	59	6	65
病院 13	廃止予定	0	0	С
診療所21	介護保険施設等	26	65	91
	計	1,107	578	1,685
出水	高度急性期	6	0	6
	急性期	454	10	464
	回復期	116	60	176
	慢性期	55	290	345
	休棟予定	88	14	102
病院5	廃止予定	0	0	C
診療所17	介護保険施設等	0	52	52
	計	719	426	1,145
	高度急性期	1,418	0	1,418
県	急性期	11,247	137	11,384
乐	回復期	3,309	2,039	5,348
	慢性期	1,974	4,950	6,924
	休棟予定	626	82	708
病院190	廃止予定	358	172	530
诊療所274	介護保険施設等	45	819	864
	計	18.977	8.199	27,176

平成30年度 本県医療機関による病床機能報告制度の報告状況

〇病床数と病床機能に係る集計結果

報告対象となる病院205施設, 有床診療所311施設のうち, 平成31年2月15日までに, 病院204施設(99.5%), 有床診療所295施設(94.9%)が報告。 平成31年2月15日までに報告があり, 病床数, 医療機能に関する報告項目に不備がなかっ

た医療機関を対象として集計。(病院190施設, 診療所274施設)



傍聴者様用

川薩・出水保健医療圏 地域医療構想に関する現状把握のための調査について

1. 調査時期

令和元年6月末日現在

調査回答期限:令和元年7月11日(木)

2. 調査対象

病院、有床診療所のうち、一般病床、療養病床を有する医療機関

3. 調査主体

川内市医師会, 薩摩郡医師会, 出水郡医師会, 北薩地域振興局保健福祉環境部

4. 調査内容

地域医療構想に関する現状把握のための調査票1.2

5. 調査方法

- ・各医師会から対象医療機関へ調査依頼
- ・医師会未加入の有床診療所へは保健所から発送する。
- ・調査票は保健所へ提出し集計する。

6. 調査結果

対象医療機	対象医療機関				
川内市医師会	病院	9	9	100	
게임마중매품	診療所	12	12	100	
薩摩郡医師会	病院	4	4	100	
医手切区 即云	診療所	10	10	100	
出水郡医師会	病院	5	5	100	
山外和区即云	診療所	16	16	100	
医師会非加入	診療所	4	4	100	
合計	病院	18	18	100	
口前	診療所	42	42	100	

調査票 1

FAX送信票【0996-20-2127】 川薩保健所健康企画課 企画管理係 笹原行

地域医療構想に関する現状把握のための調査票

			貴医療	療機関名	,		
			記入者			(電話)	
問	1 病床の	許可病床数,稼	働病床数,入院	患者総数をご	記入下さい(金	和元年6月末	現在)。
	許可症	床数 稼働 床	<u>カ病床数 フ</u> 床	、院患者数 人	The state of the s		
問:	2 今後, へ」等, 「	一般病床,療養 転換する予定が	病床の病床機能 ありますか。【	を「急性期が 】内に〇を	いら回復期へ」, をご記入くださ	「慢性期かい。	ら回復期
ľ	】 病5 ある	ド機能を転換す <i>。</i>	る予定が 時期 内容	:() 年:() 期		項 未定 期へ転換	Andrew Control to the
1	】 病月	F機能を転換する	る予定はない()
[】 未定	三(決定の時期に	こついて:() 6ヶ月以内,	() 12ヶ」	引以内, ()他
問3		】 内→病床機能 』 内→病床(予	現状及び202 について"有" 定)数を記入 での主な対応内容	又は"無"に	こ○を記入	ださい。	
L	20	19年(令和元年)6月末現在		2025	年	
		受入患者の	疾患		受入患者の	疾患	
急性期	【有・無】	() 消呼整腎眼小産地そ () ()))))))))))	器心疾患 器疾患 器疾疾患(肺炎等 ト科疾患(骨折等 必尿器疾患 以 以 は は は は は は は は は は は は は は は は は	【有·無】 床)	() ()	器心疾患 器疾疾患患 器疾疾疾患患 外外尿 料料器 料料 型括ケア	i炎等) ·折等)
-		受入患者の			受入患者の		
回復期	【有・無】 床	()心大血 ()脳動器 ()がか化 ()放射網	1 管疾患リハ 誘疾リハ ミリ療法 記括ケア	…【有・無】 床	() 心大血管 () 脳運動ん () 放射系	血管疾患リル 管疾患リハ 器リハ と学療 と治療 型括ケア	`
慢性期	【有・無	E]	床	【有・無】		床	
<u> 1</u> 4	地域医療	構想や調整会請	護に関してご意見	見等ありました	とら、ご記入く	ださい。	

ご協力ありがとうございました。 調査票2へのご回答もお願いします。

病床アンケート調査(令和元年6月の状況)

診療報酬算定項目	入院基本料 (種別番号等を選択(〇印))	届出病床数	一日平均 入院患者数	月間新規入院 患者数	月間退院患者 数
急性期一般入院基本料 (1~7)	1 2 3 4 5 6 7 未申請	床	٨	Д	Д
地域一般入院基本料 (1~3)	1 2 3 未申請	床	J	Д	Д
地域包括ケア病棟入院料 (病棟単位1~4)	1 2 3 4 未申請	床	J	Д	Д
地域包括ケア入院医療管理料 (病室単位1~4)	1 2 3 4 未申請	床	J	Д	Д
回復期リハビリテーション病棟入院料 (1~6)	1 2 3 4 5 6 未申請	床	J	人	Д
療養病棟入院料 (1~2)	1 2 未申請	床	J	\	Д
有床診療所入院基本料 (1~6)	1 2 3 4 5 6 未申請	床	J	人	人
有床診療所療養病床入院基本料 (A~E)	A B C D E 未申請	床	<u>ل</u>	人	人
有床診療所	全病床稼働中・ 休床あり	床	届出病床のうち、	休床	床

貴院名

担当者ご氏名

医療機関の現状把握のための調査 【 令和元年6月 保健所調査 】

病院

病床機能を転換する予定の有無(2019年6月末現在)

区分		川薩	出水	合計	
病院数		13 (-1)	5	18 (-1)	
	あり	5	2	7	
機能転換予定	なし	7	2	9	
	未定	1	1	2	
未回答		0	0	0	
※ ()内は昨年度(H30)との比較					

■ 高度急性期·急性期

①医療機関数・病床数(2019年6月末現在)

区分	川薩	出水	合計
病院数	7	2	9
病床数	583 (-3)	286 (-47)	869 (-50)

*()内は昨年度との比較

②機能別医療機関数(2019年6月末現在)

心疾形剂 色源 使民政(2010-1-077		
区分	川薩	出水	合計	
がん	7	2	9	
脳血管	6	2	8	
循環器	7	2	9	
消化器	7	2	9	
呼吸器	7	2	9	
整形外科	6	2	8	
腎·泌尿器	5	2	7	
眼科	1	0	1	
小児科	1	1	2	
産婦人科	1	0	1	
地域包括ケア	4	2	6	
その他	2	0	2	
救急医療(再掲)	2	2	4	

■ 四復期

①医療機関数・病床数(2019年6月末現在)

区分	川薩	出水	合計
病院数	7	3	10
病床数	295 (+11)	168 (+30)	463 (+41)

*()内は昨年度との比較

②機能別医療機関数(2019年6月末現在

②機能別医療機関数(2019年6	月木垷仕
区分	川薩	出水	合計
心大血管リハ	2	2	4
脳血管リハ	5	3	8
運動器リハ	5	3	8
化学療法	1	1	2
放射線	0	0	0
地域包括ケア	4	0	4
その他	2	0	2

■ 慢性期

(2019年6月末現在)

(Z010-0717KSEE /					
区分	川薩	出水	合計		
病院数	8 (-1)	4	12 (-1)		
病床数	423 (-39)	309	732 (-39)		

*()内は昨年度との比較

(2025年 予定)

区分	川薩	出水	合計
病院数	7	2	9
病床数	622 (+39) (うち未定:76)	331 (+45)	953 (+84) (うち未定:76)

*()内は2019年6月現在との比較

(2025年 予定)

()				
区分	川薩	出水	合計	
がん	6	2	8	
脳血管	5	2	7	
循環器	6	2	8	
消化器	6	2	8	
呼吸器	6	2	8	
整形外科	6	2	8	
腎•泌尿器	4	2	6	
眼科	1	0	1	
小児科	1	1	2	
産婦人科	1	1	2	
地域包括ケア	3	2	5	
その他	2	0	2	
救急医療(再掲)	2	2	4	

※ 未定は含めず

(2025年 予定)

区分	川薩	出水	合計
病院数	7	3	10
病床数	295 (うち未定:40)	173 (+5) (うち未定:54)	468 (+5) (うち未定・94)

*()内は2019年6月現在との比較

(2025年 予定)

区分	川薩	出水	合計
心大血管リハ	2	2	4
脳血管リハ	4	2	6
運動器リハ	4	2	6
化学療法	1	1	2
放射線	0	0	0
地域包括ケア	4	0	4
その他	2	0	2

※ 未定は含めず

(2025年 予定)

区分	川薩	出水	合計	
病院数	7 (-1)	4	11 (-1)	
病床数	391 (-32) (うち未定67)	205 (-104) (うちま食:39)	596 (-136)	

*()内は2019年6月現在との比較

医療機関の現状把握のための調査 【 令和元年6月 保健所調査 】

診療所

病床機能を転換する予定の有無(2019年6月末現在)

区分	•	川薩	出水	合計
診療所	i数	26 (-1)	16 (-1)	42 (-2)
	あり	4	1	5
機能転換 予定	なし	17	12	29
	未定	5	3	8
未回往	 答	0	0	0

※ ()内は昨年度(H30)との比較

■ 急性期

①医療機関数・病床数(2019年6月末現在)

区分	川薩	出水	合計
診療所数	14	7	21
病床数	170	100 (-24)	270 (-24)

*()内は昨年度との比較

②機能別医療機関数(2019年6月末現在)

心腹肥剂医原腹因数(2013年0万木机位)			
区分	川薩	出水	合計
がん	2	3	5
脳血管	3	1	4
循環器	3	2	5
消化器	4	2	6
呼吸器	3	2	5
整形外科	4	2	6
腎∙泌尿器	2	2	4
眼科	3	1	4
小児科	2	0	2
産婦人科	4	2	6
地域包括ケア	1	1	2
その他	3	0	3
救急医療(再掲)	1	1	2

■ 四復期

①医療機関数・病床数(2019年6月末現在)

区分	川薩	出水	合計
診療所数	4	1	5
	(+1)	(-2)	(-1)
病床数	34	10	44
	(-7)	(-25)	(-32)

*()内は昨年度との比較

②機能別医療機関数(2019年6月末現在)

区分	川薩	出水	合計
心大血管リハ	0	0	0
脳血管リハ	1	0	1
運動器リハ	1	0	1
化学療法	0	1	1
放射線	0	0	0
地域包括ケア	1	0	1
その他	2	0	2

■ 慢性期

(2019年6月末現在)

(2019-07)	N-9TITE /		
区分	川薩	出水	合計
診療所数	4 (-3)	8	12 (-3)
病床数	37 (-31)	111 (+4)	148 (-27)

*()内は昨年度との比較

(2025年 予定)

区分	川薩	出水	合計
診療所数	15 (+1)	7	22 (+1)
病床数	178 (+8)	100 (うち未定:13)	278 (+8) (うち未定:13)

*()内は2019年6月現在との比較

(2025年 予定)

区分	川薩	出水	合計
がん	2	2	4
脳血管	3	1	4
循環器	3	1	4
消化器	3	1	4
呼吸器	3	1	4
整形外科	4	1	5
腎∙泌尿器	2	2	4
眼科	4	0	4
小児科	2	0	2
産婦人科	4	2	6
地域包括ケア	1	0	1
その他	3	0	3
救急医療(再掲)	1	0	1

※ 未定は含めず

(2025年 予定)

区分	川薩	出水	合計
診療所数	4	1	5
病床数	42 (+8)	10	52 (+8)

*()内は2019年6月現在との比較

②(2025年 予定)

• • • • • •			
区分	川薩	出水	合計
心大血管リハ	0	0	0
脳血管リハ	1	0	1
運動器リハ	1	0	1
化学療法	0	1	1
放射線	0	0	0
地域包括ケア	1	0	1
その他	2	0	2

※ 未定は含めず

(2025年 予定)

\ Z0Z0- FA	- /		
区分	川薩	出水	合計
診療所数	4	6 (-2)	10 (-2)
病床数	48 (+11) (うち未定:19)	86 (-25) (うち未定:6)	134 (-14) (うち未定:25)

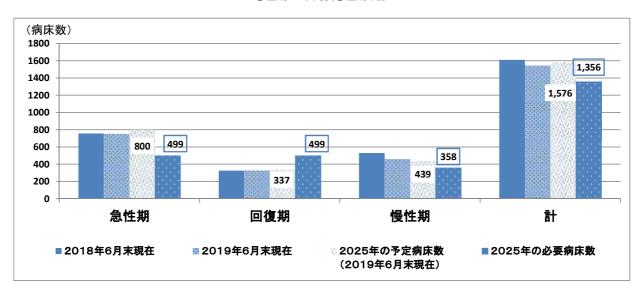
*()内は2019年6月現在との比較

医療機能別病床数の状況(保健所調査結果)

【川薩圏域】

71172		急性期	回復期	慢性期	計
	2018年6月末現在	756	325	530	1,611
保健所調査	2019年6月末現在	753	329	460	1,542
	2025年の予定病床数 (2019年6月末現在)	800 (うち未定:76)	337 (うち未定:40)	439 (うち未定:86)	1,576 (うち未定:176)
2025年地域医療構想	2025年の必要病床数	499	499	358	1,356

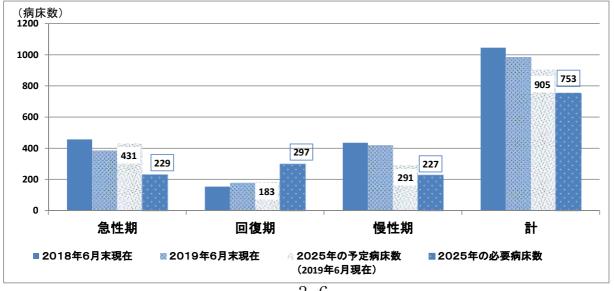
*急性期には,高度急性期を含む



【出水圏域】

		急性期	回復期	慢性期	計
	2018年6月末現在	457	154	435	1,046
保健所調査	2019年6月末現在	386	178	420	984
	2025年の予定病床数 (2019年6月現在)	431 (うち未定:13)	183 (うち未定:54)	291 (うち未定:45)	905 (うち未定:112)
2025年地域医療構想	2025年の必要病床数	229	297	227	753

*急性期には、高度急性期を含む



調査票2 集計結果【川薩保健医療圏】

2019年調査結果

病院

77 3120			入	院基本	料の種	動			届出病床	一日平均	月間新規 入院患者	日間温险	平均稼働率
診療報酬算定項目	1	2	3	4	5	6	7	未申請	数	入院患者 数	入院患者 数	患者数	(概数)
急性期一般入院基本料 (1~7)	2	0	0	1	3	0	1	0	495	377.1	965	895	76%
地域一般入院基本料 (1~3)	0	0	0					2	0	0	0	0	_
地域包括ケア病棟入院料 (病棟単位1~4)	3	1	0	0			/	1	119	92.4	84	115	78%
地域包括ケア入院医療管理料 (病室単位1~4)	4	0	0	1				1	128	113.6	118	120	89%
回復期リハビリテーション病棟入院料 (1~6)	1	1	1	0	0	0		0	136	122.8	43	73	90%
療養病棟入院料 (1~2)	6	1						1	393	368.7	43	59	94%

※入退院患者数は、病院入退院と病棟入退院と混在しているところあり

診療所

			入	院基本	料の種	重別		届出病床		月間新規	月間退院	平均稼働率	
診療報酬算定項目	診療報酬算定項目 1 2 (A) (B)		3 (C)	4 (D)	5 (E)	5 6 7 土山寺 数 入院患		八阮思有	入院患者 数	患者数	(概数)		
有床診療所入院基本料 (1~6)	9	3	3	0	1	2		4	199	96.6	226	237	49%
有床診療所療養病床入院基本料 (A~E)	2	2	0	1	0			5	37	5.3	1	1	14%

※自衛隊駐屯地の2医療機関は除外

有床診療所のベッド稼働状況

	全 稼働中	休床 あり	届出病床数	休床数	休床率
有床診療所の数(26施設)	17	9	381	140	37%

調査票2 集計結果【出水保健医療圏】

2019年調査結果

病院

診療報酬算定項目	入院基本料の種別								囲 山 忉 外 1 1 1 1 1 1	一日平均	均 月間新規者 入院患者	月間退院	平均稼働 率 (概数)
	1	2	3	4	5	6	7	未申請	数	人阮思石 数	入阮思石 数	患者数	(概数)
急性期一般入院基本料 (1~7)	1	1	0	0	0	0	0	2	240	208.2	540	329	87%
地域一般入院基本料 (1~3)	0	0	0	/			/	2	0	0	0	0	_
地域包括ケア病棟入院料 (病棟単位1~4)	0	2	0	0		/	/	2	70	60.6	84	165	87%
地域包括ケア入院医療管理料 (病室単位1~4)	0	0	0	0				2	0	0	0	0	_
回復期リハビリテーション病棟入院料(1~6)	0	0	2	0	0	1		1	138	134.7	47	78	98%
療養病棟入院料(1~2)	3	0						1	247	200.4	59	59	81%

診療所

12 /3K171	入院基本料の種別									一日亚梅	月間新規		平均稼働
診療報酬算定項目	1 (A)	2 (B)	3 (C)	4 (D)	5 (E)	6	7	未申請	届出病床 数	入院患者数		月間退院 患者数	率 (概数)
有床診療所入院基本料 (1~6)	7	1	0	2	0	2	/	1	168	106.4	130	151	63%
有床診療所療養病床入院基本料 (A~E)	1	2	3	2	3	/	/	2	53	43	2	2	81%

有床診療所のベッド稼働状況

132112 200771 -> 21 130 120 120 120	全 稼働中	休床 あり	届出病床数	休床数	休床率
有床診療所の数(16施設)	12	4	282	61	22%